

5 街の集客装置【街なかスタジアム】

中心市街地活性化の新たな求心力

欧州のサッカースタジアムもアメリカのボールパークも今、街なかに回帰している。もし、Jクラブのスタジアムも街なかにあったら。人口減少・高齢化時代に、郊外に分散したにぎわいを再び街なかに呼び戻す装置として、昭和時代のデパート同様、中心市街地の核(コア)として強い求心力になるだろう。

わが国でも2010年11月、北九州市が新幹線小倉駅の北500メートルに、ギラヴァンツ北九州(J2)のホームスタジアムとして街なかスタジアム計画を打ち出した。



北九州市が打ち出した新スタジアム構想図(2010年11月17日の記者発表資料より)

①街づくり

年間を通して週末ごとに、多いときには万人単位の巨大集客装置となる。千人単位のアウェイファン・サポーターも、試合の前後は「観光客」。スタジアムへのアクセスは徒歩が中心となり、観客が長く滞留する街の仕掛けがあれば、中心市街地に大きな経済効果をもたらす。



市街地にあるスタジアム(ドレスデン)

②都市再開発

郊外の再開発プロジェクトの核として、面開発の複合型の街づくりが行われる。公共交通や十分な駐車場整備に加え、パーク&ライド整備が必要である。



ショッピングモール(手前)とアムステルダム・アレナ(オランダ)

VfLヴォルフスブルクの長谷部誠選手は、ホームスタジアムについて次のように語った。「中央駅から歩いて(10分ほど)行ける利便性の高い立地なので、試合後に渋滞も起きず、選手としてストレスがありません」

6 多機能複合型【スタジアム・ビジネス】

365日、試合のない日も人を呼ぶ

「これからはさまざまな機能がないと、サッカーだけでは運営できない」。パーゼルのスタジアム経営者であるクリスティアン・ケルン社長は断言した。ホームの公式試合は1シーズンで30日弱。多機能複合型ならば、年間を通して市民生活と接点を保ち、スポーツ以外で稼働率を高めて施設全体の収益を上げることができる。また、周囲の施設と複合的な関係を持つこともできる。

〔複合機能の実例〕

・ショッピングセンター ・レストラン ・ホテル ・オフィス ・ホームセンター
・介護付き高齢者用集合住宅 ・教育センター ・職業専門学校 ・フィットネスクラブ ・見本市



スタジアムに併設するショッピングセンター(ザクトガレン)



ピッチに面したホテルの客室(英国のコベントリー)



試合当日はベッドを収納し、スカイボックスとして使用



天井にスタンドの傾斜が分かるショッピングセンター内部(パーゼル)



試合のない日もスタジアムのレストランで食事ができる(英国のボルトン)

7 環境にやさしい【グリーンスタジアム】

経済成長と環境政策の両立を実現

2006 FIFAワールドカップドイツのスローガンは、「The Green Goal Project」。欧州のサッカースタジアムには、環境に配慮した工夫が見られる。

- ① 効率的で持続可能な土地利用の視点から、人の集まりやすい街なかに近く立地する。
- ② 水使用の効率化のために、雨水などを活用する。
- ③ 多くの緑 (Urban Forest) に囲まれ、市民の憩いの場をつくる。
- ④ 自然エネルギー利用促進のために、屋根には太陽光発電パネルを設置する。
 - ・ スイスにあるベルン・ヤングボーイズのホームスタジアム、スタッド・ドゥ・スイスの屋根の全面に設置されたソーラーパネルは、4,500㎡と世界一の面積。年間150万kw (約500世帯分) の電力を生産して地元電力会社に供給する。太陽光発電に関する「体験学習センター」が屋上に設けられている。
- ⑤ リユースカップや食器を使用するなど、ゴミ削減やリサイクル促進を図る。
 - ・ 飲み物購入の際には、リユースカップの保証金を預け、カップを返却すれば戻る仕組み。カップはクラブ独自のデザインで、そのまま家に持ち帰ることもできる。フライブルク(ドイツ)で初めて導入され、年間約100万個の紙コップのゴミが消滅した。
- ⑥ 温暖化ガス削減のために、アクセスの良い公共交通の利用を促進する。
 - ・ 公共交通：大勢のファン・サポーターが集まり、同時に解散する場合、何両にも連結されたトラム(路面電車)が利用される。バーゼルのザンクト・ヤコブ・バルクの両側には、トラムと国鉄の駅が設置。
 - ・ コンビチケット：入場券には「試合開始前後数時間、市内一円の公共交通機関は無料で利用できます」と記され、乗車料金が含まれている。



緑に囲まれたスタジアム(ドレスデン)



電力を供給するスタジアム屋根上のソーラーパネル(ベルン)



リユースカップはクラブ独自のデザイン(左はアイントラハト・フランクフルト、右はボルシア・ドルトムント。ともにドイツ)



公共交通機関の利用を促進(バーゼル)



コンビチケットの例(マクデブルク)

試合前後3時間まで無料と記載

8 プロフェッショナル【スタジアム経営】

各分野の専門家集団による

- ・ スタジアムが合理的に建設、維持、管理できるよう、設計段階から、建設、管理までを一括して発注する。
- ・ 複合型ビジネスへの対応
- ・ 国際試合招致やイベント開催などのマーケティング
- ・ スタジアム内のキャッシュレス化
- ・ 3カ月に一度、経営者相互の協議会の設置(ドイツ)

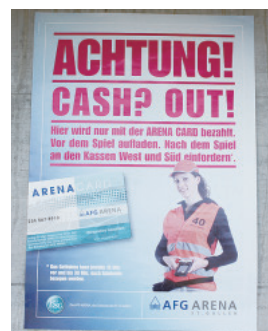
(参考) 建設単価比較

※1ユーロ≒120円、1スイスフラン≒85円

ホームクラブ	国	竣工年	収容人数	建設費	席単価	サッカー場	複合型
VfL ヴォルフスブルク	ドイツ	2002	2万2000人	64億円	29万円	○	-
ディナモ・ドレスデン	ドイツ	2009	3万2000人	55億円	17万円	○	-
1.FC マクデブルク	ドイツ	2006	2万2000人	37億円	17万円	○	-
ベルン・ヤングボーイズ	スイス	2005	3万2000人	68億円*1	21万円	○	○
FC バーゼル	スイス	2001	4万3000人	98億円*2	23万円	○	○
FC ザンクトガレン	スイス	2008	2万人	59億円	30万円	○	○
ジェフユナイテッド千葉	日本	2005	1万8500人	81億円	44万円	○	-

*1複合部分は+230億円

*2複合部分は+115億円



写真のカード販売員がコンコース内でチャージもする(ザンクトガレン)



物販、飲食はこのカードリーダーで電子決済(ザンクトガレン)



スタジアムの夜明け

わが国の「失われた20年」が始まったころ、Jリーグは誕生した。
同じ頃、欧州ではサッカースタジアムが、アメリカでは野球場が、
新しいスタイルを求めて、「アリーナ」や「ボールパーク」として進化を始めた。

Jリーグは、開幕当初の10クラブから、
準加盟を含めて44クラブにまで発展し、この間、
バスケットボールのbjリーグやプロ野球のパ・リーグはこれを範とした。
「地域化」をビジネスモデルとするスポーツ文化は、
人々に夢と希望を与え、それぞれのクラブは今や、
地域にとってかけがえのない存在となっている。

ホームスタジアムとは、そのようなクラブの「家」である。
みんなが気軽に足を運ぶ街の「クラブハウス」である。

これから先、

もし スポーツ文化としての「サッカースタジアム」であるなら、
もし 地域の誇りとして「ホームスタジアム」のありさまを貫くなら、
もし コミュニティー空間として、快適な観戦環境で、家族みんなが楽しめるなら、
もし 地域の社交場として、ホームの感情を共有できるラウンジを備えているなら、
もし 街の集客装置として、誰もが気軽に集える街なかに立地しているなら、
もし 365日、人々を呼び込み収益を生み出す多機能複合型であるなら、
もし 緑に囲まれ、自然エネルギーを再生、ゴミを削減するなど環境に配慮されているなら、
もし こうしたスタジアムの経営に、各分野の専門家が携わっているなら、

スタジアムは、すべてのことを手に入れる。

みんなを満足させ、街の誇りとして愛され続けるスタジアム。
文化的にも経済的にも地域社会に貢献するスタジアム。
プロスポーツにふさわしいビジネス環境としてのスタジアム。



Extra 防災拠点【ライフスタジアム】

Emergency

災害時の大規模ベースキャンプや住民の避難場所として「街なかスタジアム」が活躍する

利便性に優れている

- ・万人単位の収容能力がある。
- ・街なかに立地している。
- ・情報や通信の最新設備が完備している。
- ・医療体制が整備されている。
- ・ピッチがヘリポートになる。
- ・快適な避難生活を送ることができる。

十分なトイレ数

収容人数2万5000人の場合（ACL基準）

男性用小便器：100器以上

洋式トイレ(男女計)：125室以上

シャワールームの完備（18基以上）

更衣室の完備

厨房完備による温かい食事提供

外気を遮断したコンコース内

自立性のある施設

- ・太陽光、自家発電によるエネルギー供給
- ・貯水槽、雨水の活用
- ・物資の大量備蓄可能

帰宅困難者の受け入れ拠点として

後方支援拠点として



災害対策の拠点に欠かせない情報収集機能（英国のウェストブromウィッチ）



避難者への情報提供、告知、誘導機能も果たす（英国のボルトン）



負傷者の応急手当て、医療機関への誘導の中核となる医務室、救護室。ドイツのバイエルン・ミュンヘンの施設



清潔で十分な数のトイレが各スタンドに。ポルトガルのスポルティング・リスボンの施設



温水シャワーだけでなく、バスタブも完備（リスボン）





温かい食事を取ることができる広いラウンジ（ミュンヘン）



ラウンジの裏には広い厨房が完備している（ミュンヘン）



2012シーズン Jクラブのホームスタジアム

 ...陸上競技用トラックあり
 ...陸上競技用トラックなし

太字...J1クラブ
 細字...J2クラブ

コンサドーレ札幌



ガンバ大阪



京都サンガF.C.



ヴィッセル神戸



モンテディオ山形



アルビレックス新潟



ザスパ草津



ヴァンフォーレ甲府



松本山雅FC



ガイナレ鳥取



ファジアーノ岡山



カターレ富山



サンフレッチェ広島



サガン鳥栖

アビスパ福岡



徳島ヴォルティス



愛媛FC



大分トリニータ



ギラヴァンツ北九州



ロアッソ熊本



浦和レッズ



FC東京



東京ヴェルディ



FC町田ゼルビア



湘南ベルマーレ



大宮アルディージャ



横浜FC



横浜F・マリノス



柏レイソル



ジェフユナイテッド千葉



川崎フロンターレ



南関東の
拡大図は下

関西の
拡大図は上